

# 春風に ふかれて

春風に 似たるころを もちたしと

吹く春風に ふかれつつおもふ

(金光教前教主四代金光様の短歌から)

20数年前、私の友人の息子がこんな会話をしていた。

「おとうしゃん、おそらをとって」

「うーん、お父さんじゃあ、ちよつと背が足りないなあ」

「おばあちゃん、おとなになったらなにになるの?」

「えっ!.....そうね!.....」

「ほく、おとなになったら、おかあしゃんとけっこんするんだよ」

「あら、ありがとう」

当時3、4歳だった彼の子どものもらしい言葉と、それに答える大人たちの優しさに、春風のような心地よさを感じたことを覚えています。

最近、そんな彼と久しぶりに会う機会がありました。

小さく愛くるしかった彼は、立派な青年に成長していました。

しばらく話しているうちに、彼の職場での悩み事の話になりました。

話を聞かせてもらいながら、ふと少年だったころの彼の会話を思い出しました。

もしかすると今の彼の職場では、あの時のように、

会話のなかから春風のような心地よさを感じることがないのかもしれない。

私は、彼の話を聞かせてもらうことに精一杯で、

アドバイスになるようなことは何も話せませんでした。

しかし、その代りに、先ほど思い出した子どものころの話をしてみました。

「フフフフ」

「へー、僕そんなこと言ってましたか?」

「おもしろいだろ。さて、君は大きくなったら何になるんだい?」

「えっ?」

その場にあの時のような春風がふいた気がしました。

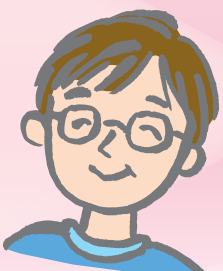
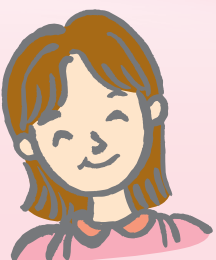
「今はつらいだろうけど、君はきつといいおじいちゃんになれるよ」  
別れ際、そう言った私に見せた彼のほずかしそうな顔が、  
少年時代の面影と重なって見えました。

私を包み込んでくれる暖かい春風。

私を包み込んでくれる心地よい春風。

私もそんな春風を持ちたい。

あなたのところに春風は吹いていますか?





てんち かきつけ  
天地書附

これは、神命により、いきがみこんこうだいじん金光教の教祖生神金光大神様が、参拝者に、拜む目当てとして授けたものです。

その内容には

生神金光大神の取次をとおして天地金乃神様に一心に(疑いを離れて、神様と一つ心になって)願いなさい。

おかげは和賀心(和らぎ、よろこぶ心)にあります。

今月今日で(今日、この日、この時に)頼みなさい。  
と、私たちが信心して助かるためのあり方、金光教の信心の本質が端的に示されています。



### Q. 金光教では占いなどしますか？

A. 占いは、非常に面白い面もあり、結果によっては、生きる指針になることもあるでしょう。しかし、金光教では、日柄や方角の吉凶などを見たり、占ったりしません。なぜなら、人間はみんな、いつ、どこにいても神様のお恵みを頂き、生かされていると考えているからです。

つまり、いまある事柄の良いことも悪いことも、すべて神様がくださった、人生の大切な中身であると捉え、そこから神様にお願いをして人生を歩んでいくことが大切だと考えています。

### Q. 私の実家は仏教を信仰していますが、他の宗教をどう見えていますか？

A. 金光教は、金光大神様の「人が助かりさえすれば、それでよい」という教えに基づき、神仏を敬い人の助かりを願う、他宗教を認め尊ぶ精神を持っています。

他宗教を信仰する方でも、金光教の本部広前や全国各地の教会に、いつでもご参拝いただけます。

### Q. お守りはありますか？

A. 金光教には、神社で販売されているようなお守りはありませんが、信奉者が個人的にお守りのように扱っているものとして、御神米があります。

#### ◇御神米(ごしんまい)

本部や教会に参拝して取次を願うと、御神米を頂くことがあります。御神米のなかにはお米が入っています。この御神米は、「天地のお恵みを表すもの」として、また、「その恩恵を忘れないように」との願いが込められたもので、祈りを込めて食したり、拜む目当てにしたり、身につけたりもします。

## 金光教宣言

大いなる天地に生かされる人間として  
すべてのいのちを認め、尊び  
神と人、人と人、人と万物が  
あいよかけよで共に生きる世界を実現する

### 金光新聞

金光教の情報紙

様々な信心の形を読んでみませんか？

毎月第1・3・4日曜日発行(年36回発行)  
1年分4800円(送料・税込)

購読のお申込み・お問合せは、金光教徒社まで  
〒719-0111 岡山県浅口市金光町大谷338  
TEL 0865-42-2037 FAX 0865-42-5087

Webで  
チェック!

金光教

検索

ケータイでも  
アクセス!



金光教についてのお尋ねがありましたら、  
下記へお気軽にご連絡ください。